令和4年度 文化生活スポーツ部 予算見積総括表

一般会計

4 千円	13,582,924	責額	見利	予算	丰度	14年	令和
) 千円	13,227,140	穎]予算	当初	丰度	134	令和
4 千円	355,784	額	減	首	t	引	差
7 %	102.7	率	比	度	年	前	対

(注)上記には、人件費を含まない。

令和4年度 文化生活スポーツ部予算見積の概要

1 令和4年度予算の基本的な考え方

- 文化生活スポーツ部では、「文化芸術とスポーツの振興を図り、心豊かに生き生きと暮らせる県づくり」を目指して、県民の皆さまの生活や社会活動に身近な事業に取り組んでおり、<u>6つの柱</u>を立てて様々な事業を実施するとともに、引き続き<u>感染拡大防止対策を着実に実施</u>しつつ、次なる時代のキーワードとなる「<u>デジタル化</u>」「<u>グリーン化</u>」「<u>グローバル化</u>」の観点から施策をさらに推進します。
- ① まず1つ目の柱「文化芸術の力で心豊かに暮らせる社会づくり」では、文化芸術に触れる機会の充実や活動の支援、また文化芸術を産業や地域の振興に活かすことができる人材の育成を図ります。併せて、新たな高知県史の編さんを進めるため、専門部会を設置し、県内外の歴史資料の調査を行います。また、四国遍路の世界遺産登録に向け、札所寺院調査などを実施します。
- ② 2つ目の柱「<u>まんが文化の推進</u>」では、「<u>まんが王国・土佐</u>」の<u>ブランド力</u>を更に強化するため、情報発信拠点<u>高知まんがBASE</u>の運営を行うとともに、「まんが甲子園」の募集対象を全世界に広げるなど「<u>グローバル化</u>」の取組と、閲覧者参加型オンラインイベントの開催など「<u>デジタル化</u>」をさらに推進します。
- ③ 3つ目の柱「<u>国際交流の総合的な推進</u>」では、外国人材の確保・活躍の取組の一環として、本県在住外 国人に対する<u>日本語教育</u>の取組を強化するとともに、平成28年に友好提携を締結した韓国・全羅南道 や、国交正常化50周年を迎える中国などとの**国際交流を推進**します。
- ④ 4つ目の柱「<u>安全で安心して暮らせる社会づくり</u>」では、「<u>グリーン化</u>」の取組として、<u>食品ロス削減</u> に向け、計画に基づき広く県民や事業者への広報啓発を推進します。
- ⑤ 5つ目の柱「<u>私学の振興・大学への支援</u>」では、<u>私立学校</u>への<u>運営費支援</u>や、授業料減免・奨学給付金などによる<u>保護者負担</u>の<u>軽減</u>を図るとともに、高知県公立大学法人への運営費支援や大学の施設整備の支援を行います。
- ⑥ 6つ目の柱「スポーツの振興」では、自然環境を生かしたスポーツツーリズムを推進する新たな情報発信サイトの構築・運営やスポーツ科学センターにおけるデジタル機器の導入など、「デジタル化」による取組を強化するとともに、スポーツ合宿の誘致強化や、オリンピック・パラリンピックにおける事前合宿の受入等の成果を<u>レガシー</u>として継続できるよう支援します。

2 令和4年度予算見積額

単位:百万円

()内は一般財源

項目	R4当初	R3当初	増減	主な増減理由
	見積額	予算額	(R4 - R3)	
1 文化芸術の力で心豊かに暮らせる社会づくり	1,771 (1,695)	1,486 (1,354)	285 (341)	文化振興費の増 21 (26) 文化施設管理運営費の増 23 (33) 文化施設改修事業費の増 189 (232) 県史編さん費の増 32 (32) 四国遍路世界遺産登録推進費の増 19 (18)
2 まんが文化の推進	107 (87)	107 (77)	0 (10)	
3 国際交流の総合的な 推進	129 (110)	123 (103)	6 (7)	地域日本語教育実態調査委託料の増 3 (3) 順天湾国際庭園博日本庭園改修業務等委託料 6 (6) 南海トラフ地震対策多言語パンフレット制作費の減 ▲ 3 (▲ 3)
4 安全で安心して暮らせる 社会づくり	157 (121)	145 (115)	12 (6)	食品ロス削減啓発費の増 7 (3) 高知県社会貢献活動拠点センター運営費補助金の増 3 (3)
5 私学の振興・大学への 支援	10,427 (8,377)	10,264 (8,075)	163 (302)	公立大学法人運営費交付金の増 222 (239) 公立大学法人施設等整備事業費補助金の減 ▲216 (▲54) 私立学校運営費補助金の増 65 (54) 私立学校授業料減免補助金の増 27 (31) 私立高等学校等就学支援金交付金の増 25 (▲3) 私立中学校等修学支援実証事業費補助金の減 ▲19 (0)
6 スポーツの振興	992 (914)	1,103 (922)	▲ 111 (▲ 8)	スポーツツーリズム推進事業費の増 28 (28) オリンピック・パラリンピック事業費の減 ▲88 (▲88) スポーツ推進交付金の減 ▲35 (▲35)
部合計	13,583 (11,304)	13,228 (10,646)	355 (658)	

令和4年度 文化生活スポーツ部の施策のポイント

※()は一般財源、[]は令和3年度当初予算

1. 文化芸術の力で心豊かに暮らせる社会づくり

次世代

高知県文化芸術振興ビジョンの推進(文化芸術振興ビジョン推進事業費) 32,038千円(32,038千円)

[26,542千円(21,788千円)]

「文化芸術の力で心豊かに暮らせる高知県」の実現を目指し、文化芸術活動への支援や発表の機会の拡充など、文化芸術に触れる機会の充実に取り組みます。

- 高知県芸術祭の実施
- 文化芸術を観光振興や産業振興、地域振興に活かすことのできる人材の育成
- <u>拡</u> <u>県立文化施設の運営・改修(山内家資料保存費、文化施設改修事業費等)</u> <u>38,249千円(38,249千円)</u> [24,058千円(24,058千円)]

国の史跡指定を受けた土佐藩主山内家墓所を文化財として適切に保存活用を行います。また、県民の財産を後世に伝えるため、これまで県立文化施設が収集してきた資料収集方針の検証と収蔵能力の拡充に向けた検討を進めていきます。

- 土佐山内家墓所の保存活用
- 歴史民俗資料館資料収集方針・収蔵の在り方検討会(仮称)及び収蔵能力(歴史民俗資料館、文学館)の拡充



高知県史の編さん(県史編さん費)



<u>54,285千円(54,261千円)</u> [22,229千円(22,221千円)]

本県のこれまでのあゆみを伝え残すために、新たに県史編さんを開始することにより、本県の歴史への理解と郷土への愛着を育むとともに、歴史研究を担う人材の育成を図ります。

- 編さん体制の拡充(専門部会(近世・近代・民俗)の設置)
- 広く県内外を対象とした、歴史資料調査の実施
- 編さん事業を支える人材を育成する養成講座の実施
- 拡 四国遍路の世界遺産登録(四国遍路世界遺産登録推進費)

30,965千円(22,939千円) [12,344千円(5,260千円)]

「四国遍路」の世界遺産登録を目指し、官民協働による「四国遍路世界遺産登録推進協議会」を中心とした具体的な取組を行います。

- 世界遺産登録に必要な資産の保護措置を進めるため、札所寺院調査等を実施
- 市町村が管理する遍路道の環境整備への支援

2. まんが文化の推進

次がかった。

「まんが王国・土佐」のブランド化(まんが王国土佐推進費)

107,393千円(107,157千円)

[87,388千円(77,280千円)]

「まんが王国・土佐」の国内外での認知度の向上を図り、ブランド化の取組を進めるとともに、まんがを通じた高知県の魅力発信を行います。

- ○「まんが甲子園」など、まんが事業におけるデジタル化等の推進
- 「まんが甲子園 」の募集対象を全世界に広げるなどグローバル化の推進
- 高知まんが B A S E の 運営 (まんが 王国・土佐情報発信等委託料)

3. 国際交流の総合的な推進

対する日本語教育を推進します。



日本語教育の推進など(地域国際化推進事業費)

8,103千円(8,095千円)

ブル <u>[616千円(616千円)]</u> 本県での外国人材の確保と定着を図るため、国の基本方針に基づき、本県在住の外国人に

- 日本語教室開設・運営支援、市町村・関係団体との総合調整等
- 日本語教育総括コーディネーターの配置
- 日本語教育ニーズ等の実態調査

拡 国際交流の推進(国際交流推進事業費等)

<u>21,984千円(21,984千円)</u> [18,415千円(18,009千円)]

本県と交流協定等を締結している海外自治体や県人移住地との友好交流の促進及び産業交流支援のため、訪問団の派遣及び受入れなどを行います。

- 韓国全羅南道姉妹交流の推進
- 順天湾国際庭園博覧会への協力
- 日中国交正常化50周年を記念した安徽省との交流
- 外国人材確保・活躍に向けた交流・PR(ベトナム、フィリピン)

4. 安全で安心して暮らせる社会づくり



食品ロス削減に向けた取組(消費者行政推進事業費)

6,508千円(3,256千円) [1,034千円(521千円)]

「高知県食品ロス削減推進計画」(令和4年3月策定予定)に基づき、食品ロス削減に向けた行動変容につながるよう県民や事業者への広報啓発を行う。

- 食品□ス実態調査等の実施
- 食品ロス削減啓発リーフレット等の作成による広報啓発の推進

拡 スポーツツーリズムの推進(スポーツツーリズム振興事業費)

本県の自然環境や地域の特色を生かしたスポーツツーリズムを強化することで、さらなる交流 人口の拡大を図ります。

- プロ・アマチュアスポーツの合宿誘致
- 自然環境を生かしたスポーツの魅力的な情報を県内外に発信する新たな情報発信サイトの 構築・運営

スポーツ振興の推進(スポーツ振興推進事業費)

449,184千円(408,388千円) [400,882千円(373,986千円)]

266,012千円(248,692千円) [240,479千円(210,043千円)]

○リモートによるスポーツの推進

ウィズコロナ及びアフターコロナの社会におけるスポーツ参加の機会を確保・拡充するため、 専門家の派遣等を行い、地域地域でリモートによるスポーツ活動が広がるよう地域スポーツ ハブ等の取組を支援します。

- が スポーツを通じた地域活性化 スポーツ庁の補助事業を活用し、指導者派遣、イベント支援、大会誘致等スポーツを通じた地域活性化を図るスポーツコミッションの活動を支援します。
 - 試合動画配信による競技力分析 コロナ禍において多くの大会が無観客となる中、試合の様子をリアルタイムで動画配信し、 試合中の競技力分析を行うとともに、リモート観戦等の普及につなげます。
 - ポータルサイトの改修・統合 スポーツ施設等の情報システムを統合することにより、スポーツ参加機会の拡充及び利用者 の利便性を高めます。
 - デジタル機器の導入 スポーツ科学センターにデジタル機器を導入し、多様なニーズに応じた質の高いトレーニング 指導のさらなる充実につなげます。

国際スポーツ交流の推進

グローバル

を 東京オリンピック・パラリンピック大会終了後において、事前合宿やホストタウン交流等の取組、 成果をレガシーとして継続できるよう競技団体等を支援します。